

令和6年度進行管理・評価シート
多賀城市歴史的風致維持向上計画（令和3年3月29日認定）
（最終変更 令和4年3月29日）

□進捗評価シート（様式1）

①組織体制（様式1－1）	
1 計画調整担当部署及び事業担当部署との連携並びに「多賀城市歴史的風致維持向上協議会」の開催	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策（様式1－2）	
1 都市計画との連携	2
2 景観計画との連携	3
3 特別史跡多賀城跡附寺跡第3次保存管理計画との連携	4
4 特別史跡多賀城跡附寺跡整備基本計画との連携	5
5 特別史跡多賀城跡附寺跡緑化修景基本方針との連携	6
6 名勝おくのほそ道風景地「壺碑（つぼの石ぶみ）・興井・末の松山」保存活用計画との連携	7
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項（様式1－3）	
1 多賀城南門復元及び周辺整備事業	8
2 多賀城創建1300年記念事業	9
3 特別史跡多賀城跡附寺跡環境整備事業	10
4 中央公園整備事業	11
5 多賀城跡歴史体験学習事業	12
6 歴史講座	13
7 出前講座	14
8 観光まちづくり基盤構築事業（旧観光資源ブラッシュアップ事業）	15
9 大路広場整備事業	16
10 観光案内設備整備改修事業	17
11 歴史的街並み形成支援事業	18
④文化財の保存又は活用に関する事項（様式1－4）	
1 文化財調査、国・都道府県・市町村による文化財指定、保存管理（活用）計画の策定・見直し	19
文化財に関する事業（修理・整備・復元等）、文化財の保存・活用を行うための施設に関する事業、文化財の周辺環境に関する事業、文化財の防災に関する事業	20
3 文化財に関する普及・啓発の取組、民間団体への助成・支援、民間団体と連携・協力した取組	21
⑤効果・影響等に関する報道（様式1－5）	22
2024年度市町村予算 1300年関連事業多彩に 河北春秋「多賀城碑」について 記事で学ぼうかほピョンワーク「多賀城碑国宝指定へ」 多賀城碑 生活と密着 市民所蔵拓本など展示 多賀城碑 保護強化か公開維持か 多賀城の魅力紙芝居動画で 多賀城碑の国室内定記念講演会 国宝多賀城碑と重要文化財の本簡についてのインタビュー動画の放映 創建1300年記念弁当 1300年前からバズってる！？聖地巡礼&グルメたびin多賀城 多賀城碑Tシャツ 多賀城市観光協会 中世の多賀城 古代の多賀城文字でたどる 重文内定記念の速報展 多賀城創建1300年！史都多賀城政庁跡巡る 多賀城碑国宝に正式昇格 かのおが便利軒in多賀城！ 多賀城碑スタンド 国宝に指定された「多賀城碑」の特集番組 多賀城1300年特別展 多賀城創建1300年記念事業郷古廉さんソロコンサート 多賀城南門今日公開 いしぶみの譜、4日に上演 多賀城創建1300年記念式典 多賀城の南門 復元され公開 きょうまで 多賀城1300年を祝う御城印 多賀城創建1300年で市民ら劇上演 河北ウィークリー多賀城1300年 多賀城正殿 3Dで復活 多賀城創建1300年フィナーレ 多賀城碑クラウドファンディング 歴史のカケラ①古代米プロジェクト 埋蔵文化財調査センター企画展「古代都市多賀城」 立ち寄りスポット 末の松山 歴史のカケラ④万葉集歌曲 変わる古代都市像⑥完 歴史のカケラ⑥万葉衣装 撮レベル：多賀城外郭南門 多賀城跡シルクロードランウェイ 多賀城で古代米給食 多賀城碑の四季 切手に 南門復元や国宝昇格に尽力 高倉敏明さん 2024東北十大ニュース多賀城碑 多賀城政庁復元へ 「多賀城跡」に復元の南門の模型販売 多賀城の見どころやポイントを文化財課長が紹介 ⑥その他（効果等）（様式1－6）	
1 多賀城の歴史を紹介する「歴史の風」の記事を毎月掲載した。 令和6年1月号からは「歴史の風 創建千三百年Special」を掲載し、一時的に「歴史の風」を休載した。	23

□法定協議会等におけるコメントシート（様式2）

24

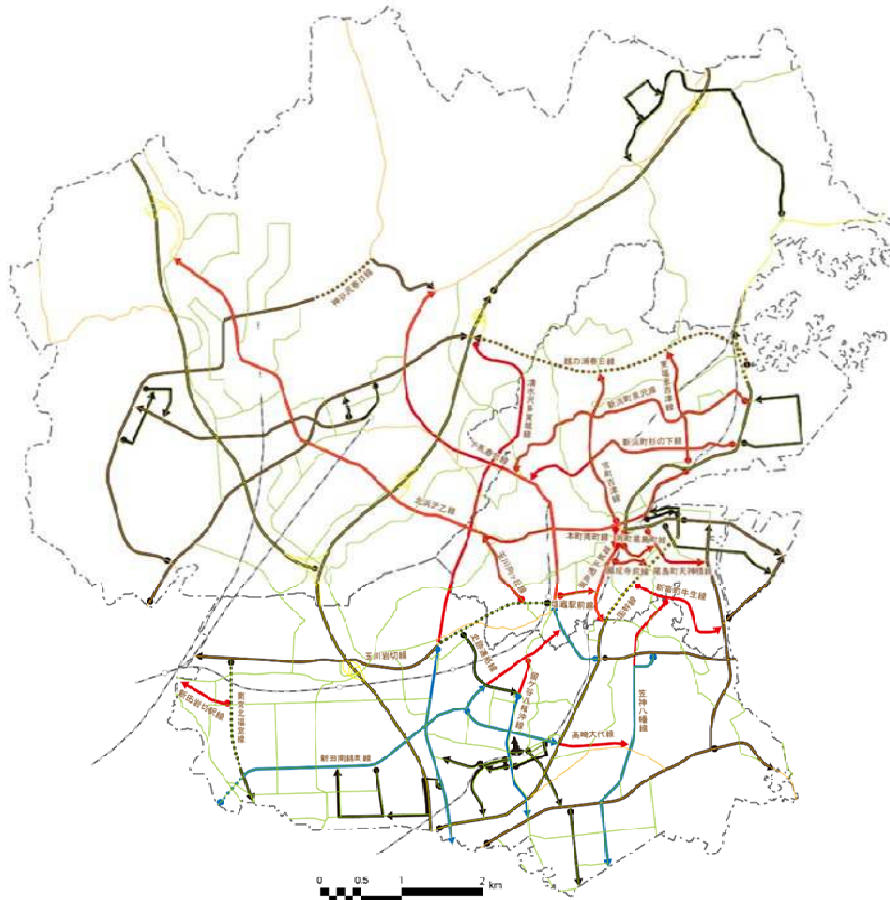
評価軸①-1
組織体制

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
計画調整担当部署及び事業担当部署との連携並びに「多賀城市歴史的風致維持向上協議会」の開催			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	計画の推進にあたっては、多賀城市歴史的風致維持向上協議会や文化財保護委員会とも協議しながら、計画の変更や事業の追加・削除などについて実施していくこととする。 多賀城市歴史的風致維持向上協議会は毎年度末に恒常的に開催し、その都度事業の進行管理や歴史的風致の維持向上について確認を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致維持向上協議会(令和7年3月14日)を開催し、歴史的風致形成建造物の指定及び歴まち事業等の進行管理の確認を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

多賀城市歴史的風致維持向上協議会の様子



評価軸②-1 重点区域における良好な景観を形成する施策	
評価対象年度 令和6年度	
項目	現在の状況
都市計画との連携	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	都市計画に基づいた適切な土地利用の誘導を図り、景観形成を推進することとする。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
令和2年度より都市計画道路見直しを開始しており、令和6年度においては下記の業務を行った。 ・多賀城市都市計画課マスタープラン策定 ・仙塩広域都市計画道路等の変更 ・各種都市計画法に基づく手続きを実施（住民説明会、多賀城市都市計画審議会等）	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	
状況を示す写真や資料等	
	

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度		令和 6 年度
項目		現在の状況
景観計画との連携		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

計画に記載
している内
容

地域固有の歴史文化資源と調和した良好な住環境を形成するための規制誘導を図る。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

令和6年4月策定が多賀城市都市計画マスタープランで、景観計画に基づき、景観に関する基本的な考え方や方針を定めた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

4. 景観・都市環境の方針

4-1. 基本的な考え方

■個性や魅力を実感できる美しい景観形成

本市ならではの個性や魅力を高め、美しい景観を創出するために、多賀城市景観計画に基づき、歴史的資源の保全や歴史的街並みの整備を実施するとともに、都市的景観の形成には市民、事業者及び行政がそれぞれの役割を果たしながら互いに連携して良好な街並みの形成を図ります。

特に、歴史や文化を生かした景観形成には、地域住民の理解と協力が必要不可欠であることから、様々な歴史的資源と調和した品格ある景観を大事にして、次の時代へと受け継ぐことに対する市民意識を高める取組を進めます。

■緑豊かなうおいある都市環境の創出

市街地には、公共施設や公園における緑のほか、街路樹、生垣、そして史跡の周辺等に緑が確保され、さらに、市街地を緩やかに流れる砂押川、七北田川及び野田の玉川が、市民に憩いやうおいのある景観をもたらしています。また、緑は二酸化炭素を吸収・固定化する機能を有しており、脱炭素社会の実現に貢献するものです。このような既存の資源、特性を活かしながら、質の高いより良い居住環境の形成及び都市の脱炭素化を図るために、市街地内の貴重な水辺と緑の保全・活用を進め、緑豊かなうおいある都市環境の創出を図ります。

4-2. 景観の方針

○景観重点区域における良好な景観づくり

多賀城市景観計画における景観重点区域では、建物の形態や意匠の制限、広告物の制限、修景整備、緑地の保全等により、史跡景観に配慮した街並みの形成や田園景観の保全等、歴史的風致に配慮した景観形成を図ります。

○その他区域での良好な景観づくり

重点区域以外においても、景観の保全、形成に対して市民需要の高い区域や市民の原風景となっているような区域については、良好な景観及び景観資源の保全や景観を阻害する要因への対応を図ることで、良好な都市景観の形成を図ります。

○市民参加による景観づくり

多賀城市景観計画に基づき、市民参加による良好な景観形成を進めるとともに、景観資源の保全や活用に対する市民活動を支援します。

主な施策の方針

- ・良好な景観を有する地区では、多賀城市景観計画に基づき、景観の保全を図ります。
- ・歴史、文化資源を有する地区では、歴史的風致維持向上計画に基づく環境整備を進めます。
- ・歴史、文化資源を有する地区では、本市が実施する復元工事の推進を図ります。
- ・公共施設において、敷地内の緑化を進め、景観に対する意識を高めます。

評価軸②-3 重点区域における良好な景観を形成する施策		
評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
特別史跡多賀城跡附寺跡第3次保存管理計画との連携		■実施済 □実施中 □未着手
計画に記載している内容	歴史的風致維持向上計画の中核をなす多賀城南門の復元整備等、歴史的建造物の立体復元整備事業のマスタープランを作成し、宮城県と十分な協議をしながら、具体的に事業展開していく。	
定性的・定量的評価（自由記述）※定量的評価は可能な範囲で		
特別史跡第三次保存管理計画に基づき、多賀城創建1300年にあたる令和6年(2024)完成を目指し、古代多賀城を象徴とする多賀城南門の実物大復元整備を進めた。なお、事業を進める上では、関係機関の宮城県とも十分な調整を図りながら、来訪者視点でのビューポイントや周辺景観へ配慮しながら工事を進めた。令和4年度に南門部分の工事が完了したが、令和6年度も継続して築地塀や周辺の地形修復工事を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
多賀城南門築地塀等修復工事状況(令和6年4月)		
		
多賀城南門周辺の地形修復工事状況(令和6年8月)		
		
多賀城南門の工事完了状況(令和7年3月)		
		

重点区域における良好な景観を形成する施策

計画に記載 している内 容	多賀城創建1300年となる令和6年(2024)に向けて、南門地区を含む政庁南面地区の整備を実施することにより、古代の歴史遺産である多賀城跡の重要性を実感できる空間創出を図る。	
---------------------	---	--

特別史跡多賀城政庁南面地区の城前官衙エリアと政庁南大路エリアの復元工事を実施した。多賀城創建1300年にあたる令和6年(2024)の完成を目指し、政庁から南門まで一体的に歴史公園として活用できるよう、城前官衙エリアの建物跡の表示と古代建築を模したあずまやの工事を実施し、令和6年度も継続して工事を実施した。

	状況を示す写真や資料等
	政庁南面地区整備状況



評価軸②-5

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和6年度 現在の状況
----	--------	----------------

特別史跡多賀城跡附寺跡緑化修景基本方針との連携

☐実施済
☒実施中
☐未着手

計画に記載
している内
容

特別史跡多賀城跡第3次保存管理計画で示した整備方針に従い。遺跡の保存、歴史景観の形成、ビューポイントからの眺望、公園的利用の観点から空間設定を行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

特別史跡多賀城跡附寺跡緑化修景基本方針に基づき、多賀城南門復元整備工事や政庁南面地区整備事業に合わせ眺望景観を阻害する樹木の伐採や公有化した土地の樹木剪定や花卉の植栽を行い、来訪者に快適な空間を提供した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

多賀城南門からあやめ園側の眺望



特別史跡(中央公園内)の植栽状況



あやめ園から南門の眺望



政庁南大路から南門の眺望



評価軸②-6

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和6年度
		現在の状況

名勝おくのほそ道風景地「壺碑（つぼの石ぶみ）・興井・末の松山」保存活用計画との連携

☐実施済
☒実施中
☐未着手

計画に記載している内容
 保存の方策として、指定地の継続的な経過観察、マニュアルの整備、マツクイムシ防除措置等を行う。活用の方策として、パンフレット作成、現地見学、講座の開催、広範囲に活用できるデザインの統一を行う。運営の方策としては、各団体と連携を図り普及啓発にあたる。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

末の松山や壺碑における構成要素となっている松の適正な維持管理を図るうえで、定期的にマツクイムシの防除作業を実施している。興井においては、水質改善を目的として井戸水と水道水を導水し、また、地域住民との協働により清掃作業を実施した。また、歴史探訪アプリを機能強化し、市民団体と連携した現地案内を実施し普及啓発に努めた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

興井の水質改善を目的とした清掃作業



アプリの制作



講座の開催状況



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
多賀城南門復元及び周辺整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成27年度～令和5年度		
支援事業名	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業		
計画に記載している内容	歴史的風致を形成している多賀城跡において、これまでの発掘調査成果及び学術的な見地に基づき多賀城南門を復元整備する。なお、復元に関しては多賀城が最も豪壮だったとされる奈良時代後半(第Ⅱ期)のものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・令和6年8月23日:多賀城創建1300年事業調査特別委員会で、事業の進捗状況及び今後のスケジュールについて説明 ・令和6年10月23日:(仮称)多賀城跡ガイダンス施設映像・情報コンテンツ製作及び環境整備業務委託契約締結 ・令和7年1月14日:多賀城創建1300年事業調査特別委員会で、ガイダンス施設の管理運営について説明 ・令和7年2月:園路等の修景工事を継続実施、ガイダンス施設の映像・情報コンテンツを製作中			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
南門復元整備工事			
			
南門築地塀・地形修復工事進捗状況 (令和7年1月現在)		ガイダンス施設建築工事完了状況、 ガイダンス施設の内装は製作中	

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
多賀城創建1300年記念事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和3年度～令和6年度	
支援事業名	地方創生推進交付金、みやぎ環境交付金	
計画に記載している内容	多賀城が創建された神亀元年(724年)から1300年となる令和6年(2024年)に、市を挙げて多賀城創建1300年を祝い、本市固有の歴史文化に付加価値を生み出し、次代に継ぐ市民の誇りとして磨き上げ、本市の魅力とシビックプライドが高まり、自ら創造的な活動を行う市民が増え、交流人口の増加や地域経済の活性化につながる事業を展開する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
・多賀城創建1300年プロモーション(サイクルツーリズムによる市内の魅力周遊事業、特別番組放送、御城印の政策など) ・光のインスタレーション ・「光の道」Artプロジェクト ・陸奥刻印復元プロジェクト ・KAWAMURA BANDOライブ ・多賀城Cinema Complex with なら国際映画祭 ・多賀城創建千三百年記念式典 ・新作オペラ「いしぶみの譜-多賀城創世記-」公演 ・みちのおくの国の冬物語-The Winter's Tale-公演 ・ファッションショー「SILK ROAD RUNWAY2024」 ・多賀城創建1300年情報発信誌制作 ・ことばのアートプロジェクト ・千年後の未来に向けた伝統芸能の伝承		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
光のインスタレーション 「光の道」Artプロジェクト 多賀城Cinema Complex 多賀城創建千三百年記念式典 SILK ROAD RUNWAY2024 ことばのアートプロジェクト		

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和6年度
特別史跡多賀城跡附寺跡環境整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 昭和45年度～

支援事業名 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業

計画に記載している内容 歴史的風致を形成している多賀城跡において、発掘調査の成果に基づき、遺構等の平面表示や、遺構を結ぶ園路の整備、説明板の設置、修景整備などを実施する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

【宮城県多賀城跡調査研究所事業】

- ・政庁南面地区（政庁南大路・城前官衛）整備工事報告書作成
- ・作貫地区 再整備に向けた露出展示状況調査
- ・政庁南面地区（鴻の池地区）地質調査

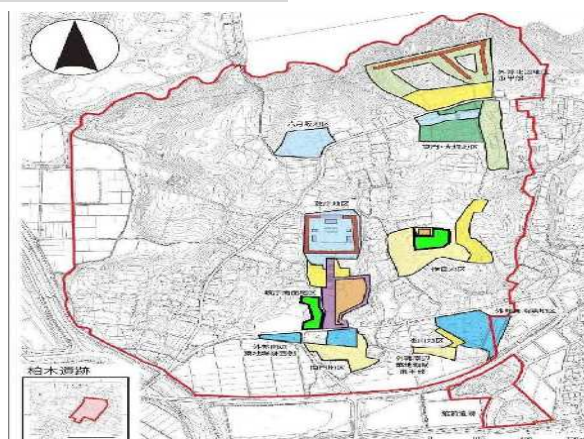
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- ☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

特別史跡多賀城跡附寺跡環境整備事業



- 第1次5ヶ年計画 (昭和43～48年度)
- 第2次5ヶ年計画 (昭和50～55年度)
- 第3次5ヶ年計画 (昭和56～61年度)
- 第4次5ヶ年計画 (昭和62～67年度)
- 第5次5ヶ年計画 (平成2～7年度)
- 第6次5ヶ年計画 (平成8～12年度)
- 第7次5ヶ年計画 (平成13～17年度)
- 第8次5ヶ年計画 (平成18～22年度)
- 第9次5ヶ年計画 (平成23～27年度)
- 第10次5ヶ年計画 (平成28～令和2年度)
- 第11次5ヶ年計画 (令和3～7年度)
- 第12次5ヶ年計画 (令和8～12年度)

特別史跡多賀城跡附寺跡



環境整備第12次5ヶ年計画対象地



城前官衛復元古代建物



城前官衛説明板

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和6年度
		現在の状況
中央公園整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間	平成27年度～令和5年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市公園等事業)
計画に記載している内容	多賀城跡の魅力を一層向上させる施設整備として官民連携手法の公募設置管理制度(Park-PFI)及び指定管理者制度を活用し、更なる公園の魅力向上、賑わいの創出及び交流人口の増加を促すもの
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	

【公募設置管理制度(Park-PFI)の活用(第3工区ほか)】

- ・令和6年1月下旬から同年2月末までを公募期間として事業者を募ったところ、2グループから応募があり同年4月に制度毎に選定委員会を開催、事業者を選定した。
- ・各種協定や契約の締結、指定管理者の指定、利用料金及び利用時間等に係る多賀城市都市公園条例の改正等を行った。
- ・住民説明会やワークショップ等を開催し、整備状況の報告や意見交換等を行い事業の推進を図った。

【中央公園施設整備(第3工区ほか)】

- ・選定した事業者等と協議を重ね、市先行整備分(その他公園施設)のインフラ設備や駐車場等の整備を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

中央公園施設整備

【整備対象エリア】



【整備イメージ】



評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
多賀城跡歴史体験学習事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成23年度～令和12年度		
支援事業名	地方創生推進交付金		
計画に記載している内容	特別史跡内において、地元小学生に古来から栽培されてきた、古代米やそばなどの稲作や畑作を体験してもらうことにより、多賀城の歴史や食文化を学んでもらう。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
・市内全校の5年生児童が、特別史跡多賀城跡内で古代米(宇宙米)の田植えと刈取りの体験を行った。 ・城南小学校6年生の児童が、多賀城跡内(大畑地区)で備荒作物である蕎麦の種まきと刈取りの体験を通じて、多賀城の歴史等について学習した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 古代米田植 6月5日実施 参加児童数 585名  古代米稲刈 10月29日実施 参加児童数 585名  蕎麦種まき 9月13日実施 参加児童数105名  蕎麦収穫 11月21日実施 参加児童数105名			

評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項				
評価対象年度				
令和6年度				
項目				
現在の状況				
歴史講座				
☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手				
事業期間	平成20年度～令和12年度			
支援事業名	市単独			
計画に記載している内容	多賀城市の歴史・文化財についての講座を開催する。			
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で				
・令和7年4月に公開予定の復元された多賀城南門について、その歴史や復元の経緯などを市民に分かりやすく紹介し、文化財保護への理解を深める目的で、歴史講座を全4回開催した。				
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）			
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない				
状況を示す写真や資料等				
令和6年度歴史講座全4回「現代によみがえる多賀城南門」				
	開催日	内容	担当講師	場所
第1回	1月25(土)	多賀城南門を「復元する」	多賀城市企画経営部 鈴木 孝行 次長	多賀城史遊館
第2回	1月28日(火)	多賀城南門を「調査する」 ～考古学的にみた多賀城南門～	宮城県多賀城跡研究所 村田 晃一 研究員	中央公民館
第3回	2月4日(火)	多賀城南門を「造る」	公益財団法人文化財建造物保存 技術協会 春日井 道彦 参事	中央公民館
第4回	2月15日(土)	多賀城南門を「つなぐ」	多賀城市教育委員会文化財課 武田 健市 課長	多賀城史遊館
講座の様子				
				
				
第1回				
第2回				

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和 6 年度
出前講座		現在の状況	
		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	

事業期間 平成20年度～令和12年度

支援事業名 市単独

計画に記載している内容 依頼のあった学校や企業、各種団体を訪問し、多賀城の歴史を伝えるための講座を実施した。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で
・依頼のあった企業や各種団体を訪問し、多賀城の歴史を伝えるための講座を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

NO	期日	利用機関	場所	内容	人数
1	7 月 2 日	城南小学校 4 年生PTA	多賀城城南小学校体育館	縄文かご	224人
2	7 月 12 日	山王小学校 5 年生PTA	多賀城山王小学校体育館	縄文かご	255人
3	7 月 23 日	黒石崎まなの会	黒石崎集会所	まが玉造り	20人
4	8 月 21 日	桜木東町内会	桜木東集会所	まが玉造り	9人
5	9 月 5 日	多賀城東小学校 3 年生PTA	多賀城東小学校体育館	まが玉造り	172人
6	11 月 19 日	山王小学校支援学級（なかよし学級）	多賀城山王小学校体育館	まが玉造り	48人
7	11 月 22 日	多賀城小学校 4 年生PTA	多賀城小学校体育館	まが玉造り	226人
8	12 月 18 日	東豊中学校 1 年生PTA	東豊中学校体育館	縄文かご	128人

講座の様子



縄文かご



まが玉作り

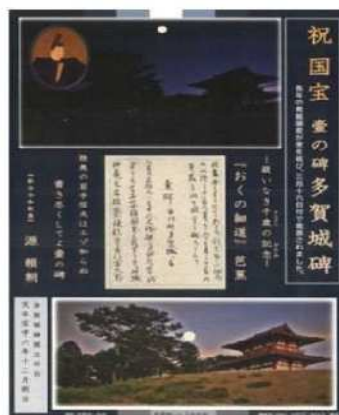
評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
観光まちづくり基盤構築事業 (旧:観光資源ブラッシュアップ事業)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和3年度～令和12年度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	市民、団体、事業者、行政等が多賀城市固有の歴史文化等に対し新たな価値を見出し、観光につなげる。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
・「多賀城創建1300年記念カレーパーティー」11/10 ・「第3回多賀城茶利亭落語会 創作落語『壺碑』披露」12/1 ・「第3回多賀城市長杯交流将棋大会/子ども交流将棋大会」3/20,3/22			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

多賀城創建1300年記念カレーパーティー



評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
大路広場整備事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和6年度～令和12年度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	古代多賀城における方格地割の基準となる南北大路と東西大路の交差点部を地形復元表示し、併せて古代多賀城の説明板等を設置する。		

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

説明版の内容や道路標示の案を検討中。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

位置図



城南地区大路広場整備基本構想イメージ



評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和6年度 現在の状況
観光案内設備整備改修事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 令和4年度～令和6年度

支援事業名 市単独

計画に記載している内容 歴史的風致を形成している建造物やその他の文化財等の観光資源を繋ぐルートの統一サイン表示の検討、サインの整備、観光マップの刷新、スマートフォン等に対応した案内表示等の整備を行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

多賀城創建1300年をキッカケとした観光客受け入れ態勢構築に向け、多賀城駅から多賀城市文化センターまでの歩行者系誘導サイン2基新設。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



案内サインの設置箇所

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
歴史的街並み形成支援事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成23年度～令和12年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独		
計画に記載している内容	南宮地区をはじめ、山王、市川、八幡地区に多数所在している板倉等の改修を実施する場合は費用の一部を補助する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
・板倉等の改修に関して、今年度の申請はなかった。 ・本市で開催された第51回歴史的景観都市協議会総会にて市民等への周知を図るため記念パネルディスカッションを実施し、歴史的風致を形成している板倉等の活用について櫻井教授からプレゼンテーションしていただいた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

【当日の様子】



【倉庫として活用されている板倉】



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
文化財調査 国・都道府県・市町村による文化財指定 保存管理(活用)計画の策定・見直し		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	文化財の指定や修繕等については保護委員会の指導・助言を受けながら実施する。また、多賀城市文化財保護条例及び同条例施行規則に基づき、多賀城市文化財保護委員会の指導・助言のもと、適切な維持管理に努める。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
文化財調査及び資料展の開催 多賀城碑の国宝昇格にあわせて、市民が長く慣れ親しんだ当市を代表する文化財である多賀城碑の自宅保管関連資料等の文化財調査を実施し、その資料等を借用することにより、在宅文化財資料等を活用した資料展を開催した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		

状況を示す写真や資料等



令和6年度資料展
「我が家の多賀城碑」

展示状況



評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
文化財に関する事業(修理・整備・復元等) 文化財の保存・活用を行うための施設に関する事業 文化財の周辺環境に関する事業			現在の状況
計画に記載している内容	文化財の修理(整備)は、詳細な調査を実施するとともに、文化財の価値を明確にし、必要に応じ専門家や学識経験者の意見を踏まえて維持向上を図っていく。		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
●文化財の防災に関する事業(埋蔵文化調査センター及び消防署) ・令和7年3月4日に多賀城史遊館において、通報連絡訓練、初期消火訓練、来館者の安全確保・避難誘導訓練、要救助者等の検索訓練、遺物搬出訓練及び消防設備等の点検を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

防災訓練の様子



評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和6年度
項目	現在の状況	
文化財に関する普及・啓発の取組 民間団体への助成・支援 民間団体と連携・協力した取組	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	各機関と連携を図りながら、各種講座、講演会、現地説明会等を実施し、文化財の周知に努め、文化財保護の普及啓発を図る。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
●文化財に関する普及・啓発の取り組み ・資料展「我が家の多賀城碑」を開催 開催期間：令和6年4月27日～6月9日 場所：埋蔵文化財調査センター 入館者：1,099名 ・多賀城碑国宝指定記念講演会を開催 開催日：令和6年5月25日 場所：市民会館大ホール 参加者：508名 ・速報展「重要文化財指定の文字たち」を開催 開催期間：令和6年7月20日～8月25日 場所：埋蔵文化財調査センター 入館者：803名 関連イベント ギャラリートークを開催 開催日：令和6年8月3日 参加者：23名 場所：埋蔵文化財調査センター ・企画展「古代都市多賀城」を開催 開催期間：令和6年10月5日～12月22日 場所：埋蔵文化財調査センター 入館者：2,542名 関連イベント 講演会「再考 古代都市多賀城」を開催 開催日：令和6年12月21日 場所：市民会館小ホール 参加者：196名 ●学校と連携した多賀城鹿踊(市内唯一の民俗芸能)の継承に関する取組み ・八幡小学校の総合的な学習の時間で多賀城鹿踊の歴史を学習し踊り方を練習 参加児童人数：3年生48名 計4回 ・体育館で練習成果の発表(児童及び保存会の担当のみ) ・学習発表会で3年生の保護者に披露 ●民間団体への助成・支援 ・多賀城鹿踊保存会、多賀城太鼓保存会への助成 ●民間団体等と連携・協力した取組 ・歴史的食文化体験学習事業(古代米・蕎麦栽培)を市内小学校(6校)や多賀城市観光協会、多賀城史跡美化研究会と協働で実施 ●市内の史跡や文化財等を巡る「駅長オススメの小さな旅」 ・特別史跡多賀城を巡る 開催日：令和6年11月14日 参加者：13名		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
■計画どおり進捗している		
状況を示す写真や資料等		
 		

評価軸⑤-1 効果・影響等に関する報道		
報道等タイトル		令和6年度
年月日		令和6年度
掲載紙等		
2024年度市町村予算 1300年関連事業多彩に		
河北春秋「多賀城碑」について		河北春秋
記事で学ぼうかほビジョンワーク「多賀城碑国宝指定へ」		河北新報（かほビジョンプレス）
多賀城碑 生活と密着 市民所蔵拓本など展示		河北新報
多賀城碑 保護強化か公開維持か		河北新報
多賀城の魅力紙芝居動画で		河北新報
多賀城碑の国宝内定記念講演会		河北新報
国宝多賀城碑と重要文化財の木簡についてのインタビュー動画の放映		東日本放送「チャージ！」
創建1300年記念弁当		河北新報
1300年前からバズってる！？聖地巡礼&グルメたびin多賀城		ミヤギテレビ
多賀城碑Tシャツ 多賀城市観光協会		河北新報
中世の多賀城		河北新報
古代の多賀城文字でたどる 重文内定記念の速報展		河北新報
多賀城創建1300年！史都多賀城政庁跡巡る		河北新報
多賀城碑国宝に正式昇格		河北新報
かのおが便利軒in多賀城！		仙台放送
多賀城碑スタンド		産経新聞
国宝に指定された「多賀城碑」の特集番組		NHK「てれまさ」
多賀城1300年特別展		河北新報
多賀城創建1300年記念事業郷古蔵さんソロコンサート		河北ウィークリー
多賀城南門今日公開		河北新報
いしぶみの膳、4日に上演		河北新報
多賀城創建1300年記念式典		毎日新聞
多賀城の南門 復元され公開 きょうまで		読売新聞
多賀城1300年を祝う御城印		読売新聞
多賀城創建1300年で市民ら劇上演		日本経済新聞
河北ウィークリー多賀城1300年		河北ウィークリー
多賀城正殿 3Dで復活		読売新聞
多賀城創建1300年フィナーレ		河北新報
多賀城碑クラウドファンディング		多賀城・利府ウィーク
歴史のカケラ①古代米プロジェクト		多賀城・利府ウィーク
埋蔵文化財調査センター企画展「古代都市多賀城」		多賀城・利府ウィーク
立ち寄りスポット 末の松山		多賀城・利府ウィーク
歴史のカケラ④万葉集歌曲		多賀城・利府ウィーク
変わる古代都市像⑥完		多賀城・利府ウィーク
歴史のカケラ⑥万葉衣装		多賀城・利府ウィーク
撮レベル：多賀城外郭南門		多賀城・利府ウィーク
多賀城跡シルクロードランウェイ		河北新報、読売新聞
多賀城で古代米給食		河北新報
多賀城碑の四季 切手に		河北新報
南門復元や国宝昇格に尽力 高倉敏明さん		河北新報
2024東北十大ニュース多賀城碑		河北新報
多賀城政庁復元へ		河北新報
「多賀城跡」に復元の南門の模型販売		河北新報
多賀城の見どころやポイントを文化財課長が紹介		仙台放送「Live News イット！」
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
進捗状況 ※計画年次との対応		
実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
☐ 計画の進捗に影響あり ☒ 計画の進捗に影響なし		
状況を示す写真や資料等		
6月19日関連		
		
11月3日関連（多賀城創建1300年記念式典）		
		

評価軸⑥-1 その他（効果等）	
評価対象年度 令和 6 年度	
項目	
市の広報紙で、多賀城の歴史を紹介する「歴史の風 創建千三百年Special」の記事を令和7年1月号まで毎月掲載した。	
計画に記載している内容	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付	
多賀城の歴史を紹介する「歴史の風」の記事を毎月掲載した。 令和6年1月号からは「歴史の風 創建千三百年Special」を掲載し、一時的に「歴史の風」を休載した。 ・ 4月号:Chapter4 多賀城碑がうつす東アジア世界 ・ 5月号:Chapter5 発見！漆紙文書 ・ 6月号:Chapter6 国守館と題箋軸木簡 ・ 7月号:Chapter7 多賀城碑に関係する人々 ・ 8月号:Chapter8 地下に眠る東北の古代史 ・ 9月号:Chapter9 多賀城と災害の歴史 ・ 10月号:Chapter10 多賀城城下の古代都市 ・ 11月号:Chapter11 多賀城南門復元 ・ 12月号:Chapter12 多賀城南門復元2 ・ 1月号:Chapter13 文化財の活用と普及啓発の取り組み	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
☐ 計画の進捗に影響あり ☒ 計画の進捗に影響なし	
状況を示す写真や資料等	
	

法定協議会等におけるコメント

評価対象年度	令和6年度
・ 法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 令和6年度歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時: 令和6年3月14日	
(コメントの概要) ● 多賀城南門復元及び周辺整備事業について 多賀城跡見学に来た人は必ず寄る施設になると思うので、拠点として大いに活用し、展示内容や公共交通の整備等によって来訪者の利便性向上、満足度の高いガイドができるようお願いしたい。 ● 出前講座、歴史講座について ボランティア養成や知見者との情報共有をもとに積極的な活動体制を整えていただきたい。	
(今後の対応方針) 今後も多賀城市歴史的風致維持向上協議会を開催し、意見等を確認・共有しながら、第2期計画の取組み等に関して、さらに精度の高い施策の推進に努めていきたい。	